

IUJ むすびばカレッジ

Season 4 — 第39回 —

アンコール
講演決定

日時

2026年 10月17日(土)
15:00-16:30

会場

南魚沼市事業創発拠点 MUSUBI-BA
(JR上越線六日町駅 東口1階)
50名(先着順)

定員

対象

関心のある方ならどなたでも

申込方法

事前登録制(必須)

QRコードより申込ページにアクセスし
入力フォームからお申込みください。

受付締切: 10月15日(木)



テーマ

激変する世界情勢と日本の針路

激変する世界情勢により、戦後の国際秩序を支えてきた米国の覇権、自由主義、国際協調という基盤が大きく揺らいでいます。米中対立の構造化、欧州での戦争、中東の不安定化は、大国間競争の再燃と国際秩序の分断を示し、日本周辺の安全保障環境にも直接的な緊張をもたらしています。

さらに、半導体やエネルギーなど重要物資の供給が戦略化され、経済と安全保障が不可分となる「地経学の時代」が到来しました。国連やWTOの機能不全、民主主義の揺らぎ、グローバル・サウスの台頭によって、多極化する世界での国際協調は一層難しくなっています。こうした変化の中で、日本には、防衛力強化や同盟深化、経済安全保障、外交の多層化を組み合わせ、主体的に国際秩序の形成に関わることが求められています。本講演では、激変する世界の構造変化を踏まえ、これからの日本の進むべき方向を考えます。

信田 智人 SHINODA TOMOHITO

国際大学 国際関係学研究科 特任教授

1960年、京都府生まれ。

1994年、ジョンス・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院 (SAIS) で博士号取得 (国際関係学)。

SAISライシャワーセンター東京代表、木村太郎ワシントン事務所代表、防衛省参与などを経て現職。



主催
問い合わせ

国際大学 むすびばカレッジ事務局

☎ 025-779-1486 ✉ presoff@iuj.ac.jp



★広報のため、会場の様子を撮影させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

共催：南魚沼市